



■学校長あいさつ■

本校では今年度の夏休み以降、電子黒板機能付きプロジェクターを導入する予定です。こうしたICT機器の導入と活用の課題等を把握するため、4月26日(金)に小学校の教頭先生と、東京女学館小学校、清明学園小学校を訪問してきました。翌27日(土)は、品川で開かれた「タブレット端末活用セミナー」に出席しました。セミナーは満席。改めて関心の高さを知らされました。

実物も見えていないのに、ICT機器の有効性と限界を考えるのは早計でしょうが、かつて新しい教育機器の導入の際に「何でもできる」ような幻想をもたされたことを考えると、少し冷静に考えることは大切だと思います。

さて、現時点での印象は、問題は毎時間の授業のデザインであり、それがしっかりしていなければ、電子黒板の長所を發揮することができないというのですが、今後の先生方の研修成果と突き合わせてみたいと思っています。

(中学校長 渡部裕一)

■4月宿泊研修・校内研修等(12日・13日)を終えて ～各学年主任より～■

○1学年主任 佐藤麻子

大槻にある青少年会館にて宿泊研修を行いました。信頼関係を築くためのワークショップを数多くこなしたり、中学校生活を有意義なものとするために未来予想図を描いたりしました。新しい仲間との研修でしたが、5分前集合もきちんと守れた他、班長を中心とした集団行動の機敏さと和を大事にする立派な行動に感心しました。学校に戻り研修の振り返りをした際、班員への感謝の気持ちを自分のことばで直接班員へ伝え、最後に笑顔で別れる場面はとても温かく、これからの学校生活のスタートとしてとても良いものとなりました。このような有意義な研修となるよう支えてくださったご家庭の皆様へ感謝いたします。ありがとうございました。

○2学年主任 吉成めぐみ

ペニマルで何が売られているかをよく知っている男の子、買い物袋を開けると同時に手早く玉ねぎのみじん切りを始める女の子、次々と指示を出すリーダーの女の子、言われた通りオープンの前でじっと番をする男の子。新学年になって早々2日間の校内研修で行われた調理実習の一コマです。研修では、学級の目標作りも行われましたが、子どもたちの自主的な話し合いの進め方に大きな成長を感じました。グループで意見を出して、皆で討議し、運営委員がそれをまとめ、再度皆に確認をする。いつの間に民主的な話し合いの方法を身に付けたのだろうと感心しきりでした。話し合いも共同作業も、男女が仲良く自然に協力し合い、それぞれの良さを引き出しながら活動できる子どもたちです。これからの大きな可能性に期待しながら、2学年という一番充実した時期をサポートしていきたいと思っています。

○3学年主任 吉田克彦

2日間の午後の時間を使って、3学年ではスポーツ大会を行いました。種目はバレーボールとバスケットボールです。チーム編成は1組2組の男女混合で行い、10人1チームとして試合を行いました。予選ブロックから決勝トーナメントまで行い、どの試合も3年生全員が一生懸命取り組み、単数く、そして見応えのある試合ばかりでした。試合以外の所でも、始まるの挨拶や、得点板の係を自ら進んで行ったり、チームでミスが続いたときにはお互いに声を掛け合っていたりと、そんな場面を数多く見るのができたことをとてもほほえましく思います。これからの学校生活が更に充実する証だと思います。頑張れ3年生!

■5月22日(水)小中合同マリア祭のご案内■

例年、毎月5月はマリア様の月ということで、中学生全員が「マリア様に倣った生き方をすると「自然の芽生えに気づき、恵みに感謝する心を育てる」という目的のもと、クラスで目標を掲げ、心穏やかに生活を送っています。

今年度は、その中の一環である「マリア祭」を小中合同で行うこととなりました。

保護者の皆様にも是非足を運んでいただき、児童・生徒と共に同じ時間を共有できればと思いますので、ご参加ください。

場所：小学校レインボーホール

時間：10:55～11:40(予定)



■新任教員の紹介■

技術家庭科担当 佐藤貴子 先生

今年度より「技術家庭」を担当させていただくことになりました。私は郡山での生活は3年目です。ザベリオ学園のこともまだまだわからない事ばかりですが、素晴らしい学園の一員となれることを心から嬉しく思います。厳しい環境の中ですが、学習を通し「生きる力」を身につけられる授業を心がけていきたいと思っています。一生懸命頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。



※この他に、本学園スクールカウンセラーとして今井陽子先生（毎週月曜日）がいらっっしゃいます。

■中体連（5月28日、29日）に向けて～各運動部部長から～■

☆バスケットボール部 坪井美樹



私たちバスケット部は、中体連で1勝することを目標として、日々、練習に励んでいます。ですが、人数が少ないので試合中バテてしまうことが沢山あります。そのため、個人の体力を少しでもつけ、中体連では最後まで走りきれるように練習をしていきたいです。そして、練習中でも試合中でも、常にみんなが声を出してより明るい部活にできるようにしたいです。私たち3年生にとって中体連は最後の大会なので、悔いの残らないように最後まであきらめることなく、強い気持ちのこもったプレーをしていきたいと思っています。

☆サッカー部 鈴木隆仁



僕たちはいろいろな試合を通して、チームワークや一人ひとりの勝つ意識大切だと感じました。中体連までに一人ひとりが目標を持ち、その目標を一人でも多く達成できるように、毎日練習をしていきます。チームの目標としては、体力をもっとつけキックの精度を高めることが必要だと考えています。なので、皆がその意識を高め、その結果が練習試合や中体連で発揮できるよう頑張りたいと思います。応援よろしくお願いします。

☆ソフトテニス部 工藤理子



私たちにとって中学生最後の大会になりました。私たちの目標、それはあきらめない心を大切にすることです。どんなボールでも走って拾い、例え転んだとしても最後までボールを追い続け、県大会に出場できるように頑張りたいと思います。天気が悪い日でも、風が吹いていたら風を読み、次に実行できるような強い心を持ち、今自分達にできることをしていきたいと思っています。皆テニスが大好きです。仲間の大切さを知り、チームが一丸となって挑んでいきます。

☆男子卓球部 佐久間洋寿



中体連では悔いの残らないような試合をしてきたいと思っています。また、先生方や家族など、お世話になった方々への感謝の気持ちを持って試合へ臨みたいと思います。これからの練習では、部員全員で団結したいと思っています。そして、一日一日の練習を集中して行い、充実した良い部活にしていきたいと思っています。

☆女子卓球部 八木田彩瑛



私たちは、中体連まで限られた時間の中で、部活でメリハリをつけて頑張っていきたいと思っています。メリハリとは、休むときには休んで、集中するときにはしっかり集中して練習するということです。そして、今まで指導されてきたことを自分の中でしっかり整えていきたいと思っています。中体連は3年生にとって最後の大切な大会です。同じ仲間と戦えるのも最後になってしまいます。だからこそ、思いのあるプレーを本番でできるようにしていきたいです。

☆男子剣道部 野田享正



僕たちは、中体連で上位大会進出を目指します。昨年度は、県大会に出場することができず悔しい気持ちでいっぱいでした。そのため、今年は必ず県大会に進出し、全国大会出場を目指して努力したいです。剣道部として、男女関係なく「挨拶」を大切にしていきたいと思っています。大会等でも気持ちの良い挨拶を心がけていきたいです。ご声援よろしくお願いします。

☆女子剣道部 熊田真帆



中体連まで練習できる時間は限られてきています。その中で私たちは、一つ一つの部活の練習を大事にしていき、練習で学んだことや教えてもらったことは次に活かせるようにします。そして、私たち3年生は最後の大きな大会なので、悔いの残らないよう全力で戦います。目標は全国大会出場です。全員が一丸となって女子剣道部伝統である『繋げる剣道』『気持ちで負けない』を胸に、残り少ない部活を集中していきます。

☆新体操部 鈴木夏菜子



今年は、ロープトリボンで出場します。今年は、例年よりルールが厳しくなり、さらに難しくなりましたが、精一杯頑張りたいと思います。そして、去年行くことができなかった東北大会、全国大会に出場できるように努力したいです。市大会まであと少しですが、一生懸命練習をして、大会ではノーミスで演技をして良い成績が残せるよう頑張っていきたいと思っています。

■「まち comi メール」への登録について■

一昨年の「東北地方太平洋沖地震」の教訓を経て、本学園では、学園からの一斉情報送信ツールとして「まち comi メール」を使用しております。昨日の保護者会でお伝えしたとおり、今年度から各クラスの連絡網を廃止し、緊急連絡は担任からの電話連絡と、まち comi メールでの対応となります。保護者の方々へのご理解とご協力をお願いいたします。

（使用例）災害時の生徒の動向・安否情報、スクールバスの遅延状況報告、災害時の学園・スクールバス状況、災害時の休校連絡、臨時の時間割変更 など。

（登録状況 4月30日現在） 1学年 33名 2学年 41名 3学年 51名

※なお、4月30日（火）に登録されている方にテストメールを送信しています。テストメールが受信されていない場合は中学校までお問い合わせください。